

医療のIT化について

平成17年9月16日

厚生労働省医政局研究開発振興課
医療機器・情報室

千村 浩

保健医療分野の情報化について

情報化グランドデザイン(厚生労働省 H13年12月)

医療の質、効率化、安全対策、情報提供の視点
保健医療の情報化の戦略と達成目標を提示
・電子カルテ 16年度 2次医療圏に1施設
18年度 400床以上病院、診療所の6割
・レセプト 16年度 病院レセの5割
電算処理 18年度 病院レセの7割

アクションプラン：6つの情報化の手段を提示
1. 電子カルテシステム
2. オーダリングシステム
3. EBM支援システム
4. 遠隔診療支援システム
5. レセプト電算処理システム
6. 用語・コード・様式の標準化

e-Japan重点計画 2004 (H16年6月)

1. ITを活用した医療情報の連携活用
2. ITを活用した医療に関する情報提供
3. 電子カルテの普及促進
4. レセプトの電算化
5. 遠隔医療の普及促進

IT政策パッケージ (H17年2月)

1. 診療報酬制度
2. レセプト電算化のインセンティブ検討
3. 支払機関から保険者のレセプト電算化
4. 電子カルテ普及のための標準化の促進

グランドデザイン及びe-Japan戦略に基づき総合的施策を実施

- 電子カルテシステム等 医療情報ネットワーク 遠隔医療システム レセプト電算処理

IT戦略本部におけるこれまでの取組み



[e-Japan重点計画-2004 (医療(抄))]

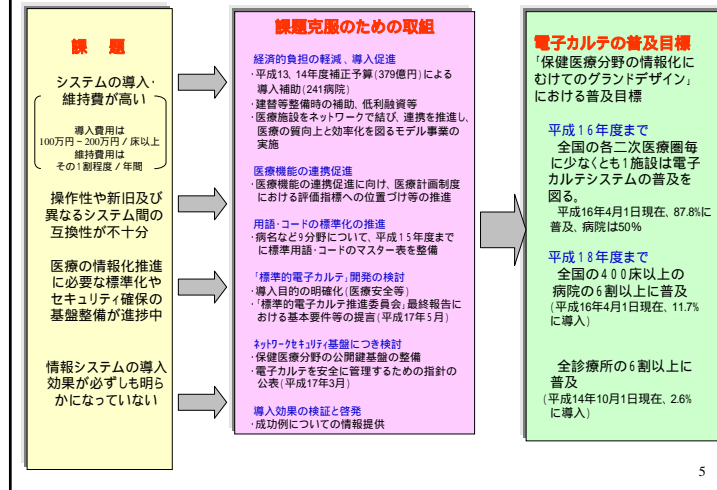
1. ITを活用した医療情報の連携活用
 - ・保健医療分野における認証基盤の開発・整備
 - ・電子カルテの医療機関外での保存の容認
 - ・電子カルテの連携活用に対応したセキュリティ等に関するガイドラインの作成
 - ・電子カルテの連携活用を行う医療機関への支援
2. ITを活用した医療に関する情報の提供
 - ・医療情報のデータベース化、インターネットによる情報提供
3. 電子カルテの普及促進
 - ・電子カルテの用語・コードの標準化及び相互運用性の確保
 - ・診療情報の電子化など医療分野でのIT利用促進
4. レセプトの電算化及びオンライン請求
 - ・医療機関への普及促進
 - ・審査支払機関及び保険者における電子レセプトへの対応整備
5. 遠隔医療の普及促進
 - ・遠隔医療のシステム整備支援

IT政策パッケージ-2005医療(抄)

1. 診療報酬制度による医療のIT化の一層の促進
2. レセプトの電算化及びオンライン化の推進
3. レセプトデータ等の有効活用による医療の質の向上
4. 電子カルテの普及促進
 - 電子カルテの標準化の推進
 - 電子カルテの導入及び運用に係る負担の軽減
5. 遠隔医療の推進
6. ITを利用した医療情報の連携活用の促進
 - 医療における公開鍵基盤の早期整備
 - 保険医療機関受診時における保険証の有効性検証の実現

4

電子カルテ普及推進の方策



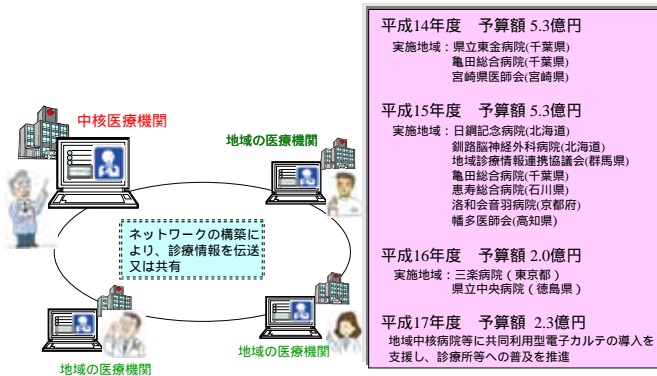
5

医療IT化の具体的方向性

ネットワークによる診療情報連携

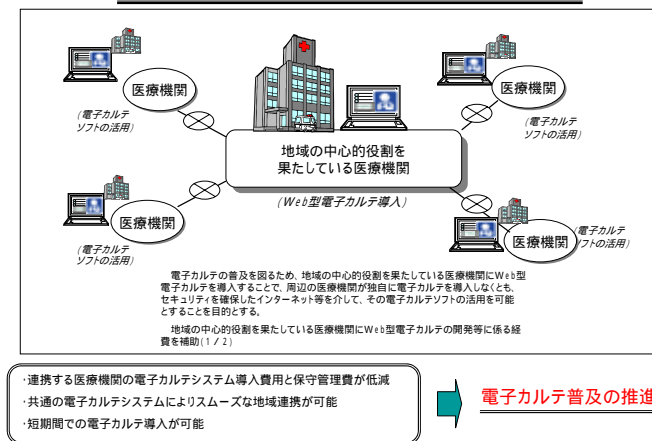
地域診療情報連携推進事業

電子カルテシステムを用いた地域医療ネットワークのモデル事業



6

Web型電子カルテシステムについて(平成17年度)



7

